

2023年7月6日

焼津水産化学工業株式会社

代表取締役社長

山田 潤 様

株式会社ナナホシマネジメント

代表取締役 松橋 理



有価証券報告書の訂正及び

反対（賛成）票の多い議案の原因に対する分析結果の公表の要望について

まず、貴社が提出した2023年6月23日付第64期有価証券報告書の「第5 経理の状況」の個別財務諸表に関する注記事項において、2023年5月19日の別途積立金の全額取り崩しについての「重要な後発事象」の注記が記載されていません。また、貴社は「株主提案に対する当社取締役会意見に関するお知らせ」の一部で別途積立金の全額取り崩しに言及したのみで¹、貴社は、多くの会社が行うように「別途積立金の取り崩しに関するお知らせ」などのタイトルのプレスリリースを公表していません。そのような事情もあってか、先日の貴社定時株主総会において、ある株主の方が（既に取り崩されていることを知らずに）「別途積立金が84億円にも上る」と指摘していました。このように、株主をはじめとした財務諸表の利用者は、積立金や繰越利益剰余金について強い関心があることから、貴社の別途積立金の全額が繰越利益剰余金に振り替えられた事実を、重要な後発事象の注記として記載することの重要性は極めて高いといえます。特に、84億円もの別途積立金は、個別財務諸表の純資産金額の約45%を占める項目であり、その取り崩しは貸借対照表上、金額的重要性が非常に高い会計事象と言わざるを得ません。

また、別途積立金を取り崩して繰越利益剰余金を増加させる行為は、財務諸表の利用者に対して、貴社の配当政策や貴社の配当可能性についての重要な判断材料を示すものです。したがって、当該会計事象には質的重要性も十分に存在するものであり、財務諸表の利用者の経済的意思決定に影響を与えるべき会計事象といえます。実際に、株式会

¹ 2023年5月22日付貴社プレスリリース「株主提案に対する当社取締役会意見に関するお知らせ」2枚目に「当社は、今後の資本政策の機動性を確保するため、2023年5月19日開催の取締役会決議により、別途積立金につき、その全額である84億円を減少させ、繰越利益剰余金を同額増加させることを決議いたしました。」との記載があります。

社電通グループの2023年3月30日付第174期有価証券報告書163頁などには、決算日後から有価証券報告書提出日までに、貴社と同様の欠損填補以外の目的での別途積立金の取り崩しを取締役会決議で決定したことが、重要な後発事象として記載されています。そのため、2023年5月19日の84億円全額の別途積立金の取り崩しは、決算日後において発生した翌事業年度以降の財務諸表に影響を及ぼす会計事象であることは明らかです。したがって、貴社におかれては、重要な後発事象の注記の追記のために、早期に有価証券報告書を訂正していただきたくお願い申し上げます。

つぎに、山田社長の選任議案の賛成比率が前年よりも更に低くなったこと及び株主提案に相当数の賛成票が集まったことに関連した要望をお伝えします。先日の貴社定時株主総会において、山田社長の選任議案の賛成比率が70%台に低下した一方、弊社の5つの株主提案に対する反対比率²は、66.6%から79%に過ぎませんでした。貴社取締役会におかれては、このような低い賛成比率及び株主提案の反対比率を真摯に受け止めていただきたいと存じます。なお、コーポレートガバナンスコード（以下「CGコード」といいます。）補充原則1-1④は「取締役会は、株主総会において可決には至ったものの相当数の反対票が投じられた会社提案議案があったと認めるときは、反対の理由や反対票が多くなった原因の分析を行い、株主との対話その他の対応の要否について検討を行うべきである。」と定めています。

貴社定時株主総会の開催時間は、貴社株主価値の状況に危機感を持った株主による多くの積極的な発言により、2時間を超えました³。それらの発言のなかには、PBR0.5倍という評価に言及した上で貴社経営陣を無能と評価する株主の方の発言もあったこと等を踏まえると、弊社のみでなく、多くの株主も、貴社取締役会がCGコードの定める分析を行った上で、分析結果をどう解釈して経営に活用するのかについて強い関心を持っていることは明らかです。そのため、分析結果の公表に加え、株主価値向上に向けた行動計画を早期に公表していただきたくお願い申し上げます。

以上

² 2023年6月26日付貴社臨時報告書記載の数値。なお、弊社の議決権比率は0.5%であり、議決権行使比率及び推計される当日行使の未集計分を勘案した調整後議決権比率は1%未満です。

³ なお「2022年度全株懇調査報告書」14頁によれば、1,545社の上場企業の回答のうち、総会の時間が2時間よりも長かった社数は15社（0.97%）とのことです。